

耳なし芳一 外伝〜真夏の夜の夢幻

Japan Pop Culture Carnival D.C.19 in Matsudo

出演

デーモン閣下 (朗読、歌唱)

稲葉明德 (箏、笛)

友吉鶴心 (薩摩琵琶)

望月左太寿郎 (鳴物)

松崎雄一 (キーボード)

大桃俊樹 (ベース)

魔暦19(2017)年7月8日(土)

開場 / 16:30 開演 / 17:00

松戸・森のホール21大ホール

全席指定 3,000円 / (当日3,500円) 税込

学生券1,000円(引換券・税込)

当日劇場受付にて開演30分前から、
整理番号順で指定席券とお引換いたします。

要学生証提示。

※ 未就学児童入場不可。

- 森のホール21チケットセンター : 047-384-3331
- チケットぴあ : 0570-02-9999 (Pコード : 331-191)
<http://w.pia.jp/t/jpcc2017/> (パソコン・携帯)
セブンイレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗
- イープラス : <http://eplus.jp/jpcc2017/> (パソコン・携帯)
ファミリーマート店内(Famiポート)
- ローソンチケット : 0570-000-777、0570-084-003
(Lコード : 34463)
<http://l-tike.com/jpcc2017/> (パソコン・携帯)
ローソン、ミニストップ(店内 Loppi)

主催 : JPCC2017 実行委員会

共催 : 松戸市・松戸市教育委員会

制作協力 : GO AHEAD / サンライズプロモーション東京

企画制作 : Beat On Beat / AZURE



邦楽楽器の妙なる調べと悪魔の謳うごとき語りが 時空を超え、伝統の枠を超え、ジャンルを超越し融合した ここから生まれる新たな『和の』未来芸能を体感せよ



ロックミュージシャン、好角家、コメンテーターなど、様々な場面で活躍するデーモン閣下。だが、閣下が邦楽楽器の演奏と融合したスタイルでの朗読舞台公演を続けていることはあまり知られていない。その公演は約17年、100回をすでに超えているというのに、いくつかレギュラー化している演目はあるものの、毎回のように違う題材にとりこんでおり、閣下自らが台本を手がけている作品も多い。その数、クオリティともに、日本の朗読界で、屈指のものであると言っても過言ではなく、邦楽楽器と共演する朗読では、他の追随を許さない。また、朗読とは別に、邦楽、伝統芸能との歌唱、演劇の共演も数多い。その中に魔暦6(2004)年の「怪談狂言 耳なし芳一」がある。狂言師である故・野村万之丞氏(万蔵を追贈)がその死の直前に企画し、亡くなった後に初演を迎えた、怪談狂言である。小泉八雲の「耳なし芳一」をもとに、8歳にして壇ノ浦で入水した閣下演じる安徳天皇を中心に据えた切り口で、新たな「耳なし芳一」が生み出されたのである。

今回演じられる「耳なし芳一 外伝～真夏の世の夢幻」は、その新しい解釈のもとに書かれた物語の朗読を中心に展開する。朗読の合間合間に入ってくる朗々とした琵琶語りの「平家物語」。琵琶、箏、篳篥を初めとする和楽器の演奏。芳一の現実世界と、芳一が会おう霊の世界、そして源平の合戦が立体的に展開される。閣下の表情豊かに語る声に絡み合う繊細な和楽器の調べが、人間の内面の微妙な心の揺らぎにさらなる表情を加えてくれる。わび、さび、哀しさ、そして怒り…が、聞く者の心の中に深く浸透してくる。ここには、長く別々の道のりを歩んできたものが、様々に積み重なり出会った奇蹟のような融合がある。これまで存在していなかった新たな芸術作品が誕生している。このような世界を身近に体感することができるこの機会を、見逃さないでいただきたい。(文・山田晋也)



耳なし芳一の像(山口県下関赤間神宮)



稲葉明徳 (いなばあきのり)

幼少より箏楽を始め宮内庁楽師 東儀兼彦、多忠恵等に師事し、国立劇場を中心に雅楽及び現代音楽公演やCD制作に参加。また、大箏楽や東アジアの楽器を巧みに操り、デーモン小暮閣下「邦楽維新」野村万蔵「大田楽」南原清隆「現代狂言」いのうえ歌舞伎「鉦切り丸」「阿弓流為」や三枝成彰「ヤマトケル」「太鼓協奏曲」富田勲「源氏物語絵巻」ではオーケストラのソリストとして等、数多くの舞台に出演。TVではNHK大河ドラマ「太平記」「北条時宗」「義経」「平清盛」「おんな城主直虎」等に出演。作曲家としても数多くのメディアに楽曲提供する等、多種多様な活動を展開している。



友吉鶴心 (ともよしかくしん)

東京浅草生まれ。幼頃より様々な伝統芸能を学び、両祖父の偉業である薩摩琵琶を鶴田錦史に師事。文部大臣奨励賞・NHK会長賞等々受賞。宮家御前演奏の栄を賜る他、国立劇場主催公演・国際交流基金主催海外公演・サントリーホール主催公演を始めデーモン閣下・坂田明氏・川井郁子氏・藤原道山氏を始め様々なセッションを重ね国内外で活躍中。又、数多くのNHKの大河ドラマ・時代ドラマで日本文化芸能を考証・考案・指導を勤める。無類の餡子好きで「あんこ先生」の異名を持つ。日本大学芸術学部音楽学科非常勤講師。台東区観光大使・アートアドバイザー就任。NPO法人ACT, JT理事。

望月左太郎 (もちづきさとろう)

日本舞踊立花流の二代目家元立花寿美造の長男として、静岡県伊東市に生まれる。幼少の頃より日本舞踊、お囃子、長唄など伝統文化に携わり幼少期に囃子を田中佐喜稲・藤倉呂慶両氏に師事。平成11年より囃子方望月左太郎師に師事し、平成17年に望月左太郎の名前を許され国内外の舞踊会・演奏会などで活躍中。平成12年東京藝術大学音楽学部邦楽科別科入学、平成14年東京藝術大学音楽学部邦楽科別科修了。若獅子会・お囃子プロジェクト・和っはっは若衆組等様々なグループでの活動を通し邦楽囃子のみならず、すべての伝統芸能に興味を持ってもらうため活動をしている。舞踊家としても立花中三朗として活動もしている。長唄三味線を松永忠五郎清元を清元志寿子太夫に師事。長唄協会会員、「若獅子会」会員、和っはっは若衆組メンバー若獅子会として囃子創作曲「若獅子」が中島勝祐創作賞を受賞。



大桃俊樹 (おおもともとき)

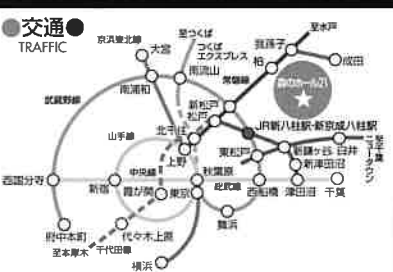
新潟県出身。1997年 SO WHAT?(ルーク堂 プロデュース)の2代目ベーシストとしてメジャーデビュー。'03年のSO WHAT?解散後、STAB BLUE、dibs(利華/ex ROUAGEのバンド)、SUNS OWLを経て、デーモン閣下、高見沢俊彦(THE ALFEE)、劇団☆新感線コンポーザー/ギタリストの岡崎司、RENO(ex VIVID)等、各ソロプロジェクトのサポートベーシストとして現在活動中。自身のアコースティックロックバンド/Team31('07年結成)でも活動中。

松崎雄一 (まつざきゆういち)

キーボーディスト・アレンジャー。

聖飢魔II、劇団新感線舞台等においてキーボーディストとして活動。

洋楽器と邦楽器とのコラボレーションであるデーモン閣下の邦楽維新に2000年から参加。



- 東京駅から武蔵野線(中央本線) 約40分 新八柱駅下車
- 上野駅から常磐線 約20分 松戸駅下車
- 松戸駅から新常総線 約7分 八柱駅下車
- 南浦和駅から武蔵野線 約30分 新八柱駅下車
- 新浦和駅から新常総線 約35分 八柱駅下車
- 白井駅から北総線 約20分 東松戸駅下車
- 東松戸駅から武蔵野線 約35分 新八柱駅下車
- 新八柱駅から千代田線 約15分 新松戸駅下車
- 新松戸駅から武蔵野線 約45分 新八柱駅下車
- 南浦和駅から武蔵野線 約6分 新八柱駅下車
- ※新常総線(八柱駅)・JR武蔵野線(新八柱駅)南口下車後、新常総線(スズメ小倉原団地)もしくは北小金駅行5分徒歩中央口下車、または駅から徒歩15分

主催：JPCC2017 実行委員会
共催：松戸市、松戸市教育委員会
制作協力：GO AHEAD / サンライズプロモーション東京
企画制作：Beat On Beat / AZURE

お問い合わせ サンライズプロモーション東京
0570-00-3337 (10:00~18:00)

千葉県松戸市千駄堀646-4 森のホール21(松戸市文化会館)
森のホール21駐車場は大変混雑致します。電車・バスをご利用下さい。